



会派清新
東 元 勝 己

タイムラインの活用について

質問 8月に完成した水害タイムラインの試行版の今後の内容の見直しと災害時の地域連携について伺う。

答弁 滝川地区の水害タイムラインは、全道で初めて関係機関36団体が集まり、今年8月に試行版が完成しました。8月16日からの台風で初めてその運用を開始したところです。タイムライン検討会では、今後の見直しの際も情報の共有を図り、また、定住自立圏構想に基づく中空知5市5町での防災に関する協定や、災害時における北海道および市町村が相互応援に関する協定を締結するなど、各地域との連携は構築されています。

地域おこし協力隊について

質問 2年前に採用された地域おこし協力隊員の任期が来年3月に満了になるが、その隊員の本市での今後の活動予定と後任採用について伺う。

いて伺う。

答弁 地域おこし協力隊のうち、観光振興分野で採用した2人の隊員が本年度で任期満了となります。任期満了後は、2人とも本市での活動を希望し、起業への準備を進めています。1人は、自然体験プログラムなどを活用した事業化を、もう1人はITを活用した事業化を目指し、北海道観光まちづくりセンターと連携して現在事業計画を策定中です。次期採用予定の協力隊については、観光での収益活動に寄与できる方や江部乙地域を活用した観光地づくりができる方を募集したいと考えています。

カルチャーマーケットの課題・成果について

質問 8月に文化ゾーンで開催されたカルチャーマーケットの課題と成果を伺う。

答弁 文化ゾーンのにぎわいづくりを目指し、軽トラ市や人形劇の上演などを開催し、約1,200人の来場者がありました。アクセスなどの課題が指摘されましたので、それらの意見を検証し今後の開催も含め検討していきます。



会派みどり
小 野 保 之

防災対策・石狩川滝川地区水害タイムラインについて

質問 水害タイムラインの試行版が出来たが、レベルの設定および運用が難しかったと思う。緊急情報メールは、警報か勧告だけで災害情報が少ないし、レベル2と3においても町内会などに連絡する必要があると思うが、対応について伺う。

答弁 8月3日に水害タイムラインの試行版が完成し、完成後すぐに運用することになりました。運用については、試行版ということもあり、発動レベルへの移行について検討会参加機関・団体へメールで通知しており、町内会・自主防災組織への連絡は主に電話で行いました。

今回のレベル3への移行については、夜間ということもあり、連絡の遅れや一部連絡がつかなかった所があったことは事実であり、今後の課題と認識し対応を考えていきます。

パークゴルフ場について

質問 8月の大雨により石狩川が増水し、ゴルフ場が冠水したが現状と今後の対応について伺う。

答弁 災害復旧作業としては、芝を守るため早急にコース内の排水作業を実施しましたが、一部の芝に根腐れを起こした箇所が数か所あり、これに加え、泥が流れ込み堆積している箇所もあり、これらの復旧作業をしなければならぬ状況です。現在、来年度のオープンに向け、専門の業者と最善の復旧方法について検討中であり、早期の復旧作業に傾注しています。芝やコース本来の回復状況によつては、一部コースの使用を制限するなどの措置を考えなければならぬ状況です。

質問 市内の既存のパークゴルフ場は今後どうするのか、方針は決まったのか伺う。

答弁 西公園パークゴルフ場については、新パークゴルフ場の開設に合わせて廃止する方針ですが、空知川パークゴルフ場は、新パークゴルフ場の利用状況を勘案し、今後の方針を検討していきます。